

## 民法模擬問題

### 【事例問題】

事例問題としては、例えば次のようなものが考えられる。

「2008年5月1日に、Aは自己所有の甲土地に賃貸用の建物を建築することを計画し、工務店Bと建物の建築請負契約を締結した。契約の内容は、工期は2008年10月から6ヶ月間、報酬は3000万円というものであった。Bは期限内に乙建物を完成させた。Bは、2009年4月1日に、乙建物をAに引き渡した。Aは乙建物を居住していたが、建物の壁面にヒビが入り、壁面がはがれた。AはBに対してどのような請求が可能か。」

### 【説明問題】

説明問題とは、民法の基本的な原則、概念または用語の理解を簡潔に問う問題である。具体的には、次のような問題が考えられる。

「民法の3原則について、それぞれその内容を簡単に説明しなさい。」

「民法95条に基づいて錯誤無効を主張するための要件を説明しなさい。」

「民法909条の遺産分割の効力と登記について、論じなさい。」